

高弾性・高強度樹脂モルタル

アルプロンHM

アルプロンHMは、エポキシ樹脂と特殊骨材がセットになった高強度の樹脂モルタルです。樹脂と骨材がセットになっており、計量の必要がありません。誰でも簡単に施工が可能です。

用途

欠損部の補修、断面修復、充填接着

特徴

- コンクリート以上の圧縮強度が得られます。
- コンクリートと同等の弾性係数が得られます。
- モルタル・コンクリートに強力に接着します。
- 作業性・成型性・耐水性・耐候性に優れています。
- 割れ・ひびが発生しにくい。
- NEXCO JHS416の規格に適合した、樹脂モルタルです。
- 色はコンクリートに近い明るいグレーです。

使用方法

☆必ず樹脂（主剤と硬化剤）を混合してから、骨材と混合して下さい。

1. 下地処理

下地表面（接着部位）の劣弱部、レイトンス、錆、ゴミ、汚れ、油分等を除去して下さい。

2. 樹脂の混合

主剤、硬化剤を容器から取り出し、均一になるまで十分に混合攪拌して下さい。

3. 樹脂と骨材の混合

混合した樹脂と骨材を別の容器に入れ、へら等で十分に混合する。

4. 施工

可使時間内に金ゴテ・へら等で施工箇所を充填する。

※壁面用を使用する場合、プライマーとしてHMタックを塗布して下さい。

5. 養生

施工後、樹脂が硬化するまで十分に養生して下さい。

施工例



高弾性・高強度樹脂モルタル

ALPRONHM

性状	項目	主剤	硬化剤	骨材	試験方法
	主成分	エポキシ樹脂	変性脂肪族ポリアミン	二酸化ケイ素	—
	外観	グレー色液状	淡褐色透明液状	淡黄色球状	—
	配合比	主剤：硬化剤：骨材=100：20：600（重量比）			—
	比重	2.27（硬化物）			JIS K 7112
	可使用時間	130分（20℃、300g）			温度上昇法
	指触硬化（樹脂）	4.5時間（20℃、500μ）			RC式乾燥時間測定

※データは代表値です。

物性	項目	強さ	試験方法
	圧縮強さ	100 N/mm ² 以上	JIS K 7181
	圧縮弾性率	1.50×10 ⁴ N/mm ² 以上	JIS K 7181

※養生；20℃ 7日間、試験温度；20℃

	硬化収縮率	0.01 %	JHS 416
	熱膨張係数	1.86×10 ⁻⁵ /℃	JHS 416

※養生；20℃ 28日間、試験温度；20℃ データは代表値です。

荷姿	1箱：3.6kg セット （壁面用または床面用）	主剤：0.5kg 硬化剤：0.1kg 骨材：3.0kg	1箱：9kg セット×2 （壁面用または床面用）	主剤：1.25kg ×2 硬化剤：0.25kg ×2 骨材：7.50kg ×2
----	-----------------------------	-----------------------------------	-----------------------------	---

取扱い上の注意事項

- 火気のあるところでは使用しないで下さい。
- 万が一、火災発生の場合は炭酸ガス、泡又は粉末消火器で消火にあたって下さい。水は使わないで下さい。
- 容器からこぼれた場合、砂を散布して処理して下さい。
- 施工中及び養生中は十分に換気を行い、ミストや蒸気を吸い込まない様にご注意下さい。
- 必要に応じて有機ガス用防毒マスク、保護手袋、保護メガネ等の保護具を着用して下さい。
- 取扱い中は直接皮膚に触れないようにして下さい。触れた場合には石けんでよく洗い落としてください。触れた部分に痛みや外観変化がある場合、医師の診察を受けて下さい。
- 目に入った場合はただちに多量の水で洗い、医師の診察を受けて下さい。
- 万が一飲み込んだ場合、ただちに医師の診察を受けて下さい。
- 取扱い後は手洗い、うがいを行って下さい。
- 保管は直射日光や雨の当たらない、高温にならない場所にして下さい。開封したものは密封して下さい。
- 各製品の配合比は規定の比率を厳守して下さい。
- 混合攪拌したものは可使用時間以内に使いきって下さい。（可使時間は高温では短くなり、低温では長くなります。また、混合量が多いと短くなり、少ないと長くなります。）
- 一度に大量に混合すると発熱し煙が発生する場合がありますので注意して下さい。
- 施工環境は温度5℃以上、湿度85%以下となるようにして下さい。
- 詳細な内容が必要な場合、製品安全データシート(MSDS)をご参照下さい。

この資料に掲載する情報、データは当社の試験、研究によるもので、信頼できるものと確信しておりますが、使用方法、使用条件によっては異なる結果となる場合があります。ご使用者各位にて事前に試験、確認、検討のうえでご使用願います。当社の都合によりこの資料の内容を変更することがあります。また用途開発により改版となる場合があります。


日米レジン株式会社

 E-mail: resin@nichibeiresin.co.jp
 URL: http://www.nichibeiresin.co.jp

- 本社・工場・研究所 〒596-0013 大阪府岸和田市臨海町15番地 TEL. 072-438-0321 FAX. 072-438-0366
- 事業本部(営業部・工事部) 〒104-0061 東京都中央区銀座1丁目13-13 TEL. 03-3563-2405 FAX. 03-3563-2219
- 大阪営業部 〒596-0013 大阪府岸和田市臨海町15番地 TEL. 072-423-8363 FAX. 072-423-8366
- 札幌営業所 〒063-0836 札幌市西区発寒16条13-5-1 TEL. 011-665-1666 FAX. 011-665-6662
- 仙台営業所 〒984-0002 仙台市若林区卸町東3丁目4-8 TEL. 022-287-1577 FAX. 022-287-5526
- 名古屋営業所 〒485-0012 愛知県小牧市大字小牧原新田字樋下1371 TEL. 0568-76-5678 FAX. 0568-76-8590
- 福岡営業所 〒815-0031 福岡市南区清水1丁目16-8 TEL. 092-551-6871 FAX. 092-551-6842
- 鹿児島営業所 〒891-0073 鹿児島県鹿児島市宇宿2-1-8 TEL. 099-206-9161 FAX. 099-285-2626